



TOHO IR Report

映画・演劇・不動産事業が 好調に推移し、 前期に続き増収・増益を達成

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに株主通信をお届けし、第128期における当社グループの事業状況ならびに
今後の取り組みなどについてご報告いたします。

代表取締役社長

島谷能成

第128期を振り返って

当社グループは、広くエンタテインメントを提供する企業グループとして、多様化するお客様のニーズに対し、常に新鮮で魅力的なコンテンツを提供することを基本としながら、関連するビジネスを多角的に展開することで、持続的な成長を遂げたいと考えております。

そうした方針のもと、当社グループは、2015年に「TOHO VISION 2018 東宝グループ 中期経営戦略」を策定し、事業の三本柱である「映画・演劇・不動産」それぞれにおいて、これまで築き上げてきた強みを基盤にしつつ、次の5つの重点戦略分野を掲げ、これに沿った施策を推進してまいりました。

- ①映画・演劇・アニメ等、自社企画作品の拡充と幅広いライツの確保
- ②ゴジラを中心としたキャラクタービジネス

スの積極的な展開

- ③海外市場開拓のための新しいビジネスモデルの確立
- ④TOHOシネマズの戦略的出店と施設・サービスの高機能・高付加価値化
- ⑤グループ不動産事業再編による基盤強化と新規取得も含めた競争力向上

その結果、第128期におきましては、主力の映画事業において『シン・ゴジラ』『君の名は。』の2作品の社会現象ともなるメガヒットに結実し、大きな成果を得ることができました。この2作品の牽引もあって、2016年の国内映画人口は1億8,018万人（前年比8.1%増）、興行収入は2,355億8百万円（同8.5%増）と歴代最高の成績となる活況を呈しました。

また、演劇・不動産の各事業も堅調に推移したことにより、当社グループの第128期業績は、営業収入が2,335億4千8百万円（前年度比1.8%増）、営業利

益502億2千3百万円（同23.4%増）、経常利益515億6千2百万円（同21.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益332億5千2百万円（同28.7%増）といずれも過去最高となり、前期に引き続き、中期経営戦略で掲げた数値目標を上回る高い業績成果を収めることができました。

第129期の見通しについて

第129期は、「TOHO VISION 2018 東宝グループ 中期経営戦略」の最終年度に当たります。

各種施策を強力に推進し、総仕上げの1年とすべく、全社一丸となり、さらなる業績の伸長と企業価値の向上に向けて邁進してまいります。

映画事業においては、定番のアニメ・シリーズに加え、米林宏昌監督の待望の最新作『メアリと魔女の花』、ベストセラー小説『君の膵臓をたべたい』等の邦画を

はじめ、東宝東和配給のシリーズ第3弾となる人気作『怪盗グルーのミニオン大脱走』などの洋画大作を提供いたします。また、11月には、『シン・ゴジラ』で復活したゴジラが再びまったく違う世界観でアニメーション映画として生まれ変わります。

演劇事業では、日本初演30周年となる『レ・ミゼラブル』やキャロル・キングの波乱万丈の半生を描いた『ビューティフル』等、幅広いお客様に楽しんでいただけるラインナップを取り揃えております。

また、不動産事業では本年3月1日に子会社である東宝不動産(株)を吸収合併し、不動産事業の組織基盤の強化を図りました。今後一層の業務の効率化と収益向上に向けて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

Financial Highlights 連結財務ハイライト

より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。
アドレスはこちら>><https://www.toho.co.jp/company/ir/>

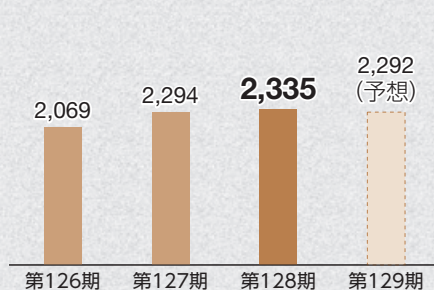
営業収入
2,335億円
(前年度比1.8%増)

営業利益
502億円
(前年度比23.4%増)

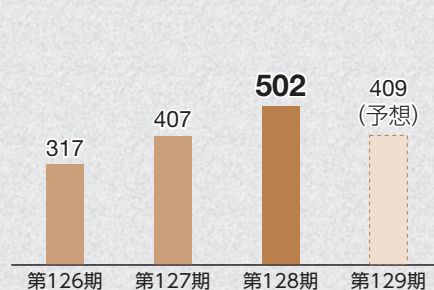
経常利益
515億円
(前年度比21.4%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益
332億円
(前年度比28.7%増)

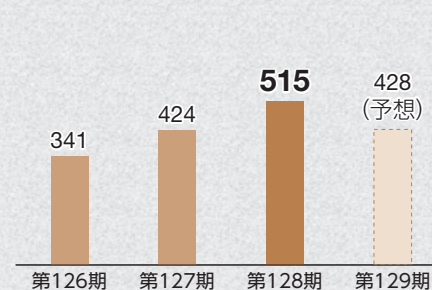
>>営業収入 (億円)



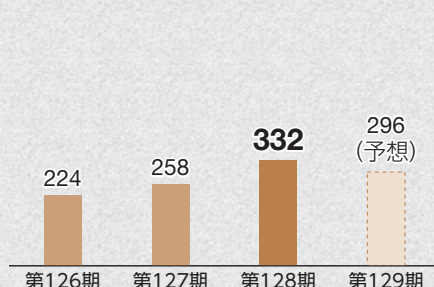
>>営業利益 (億円)



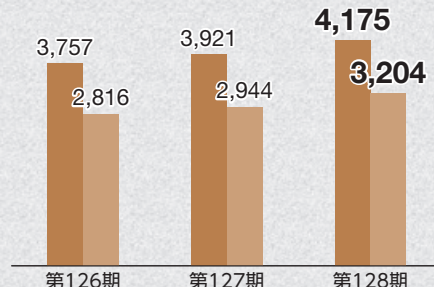
>>経常利益 (億円)



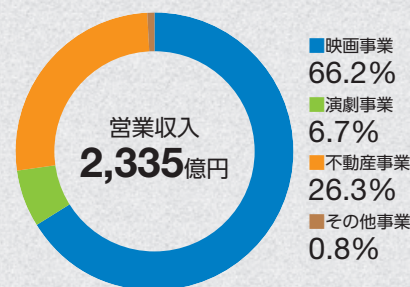
>>親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)



>>総資産/純資産 (億円) ■総資産 ■純資産



>>事業部門別営業収入構成比 (億円)



Cinema Business

映画事業



『君の名は。』 ©2016「君の名は。」製作委員会



『シン・ゴジラ』 ©2016 TOHO CO.,LTD.



『名探偵コナン 純黒の悪夢』
©2016 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会



『ペット』
©Universal Studios.



『映画 妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の大冒険だニャン!』
©LEVEL-5／映画「妖怪ウォッチ」プロジェクト 2016

当期中の提供映画作品（映画営業事業）※映像事業部配給作品を除く

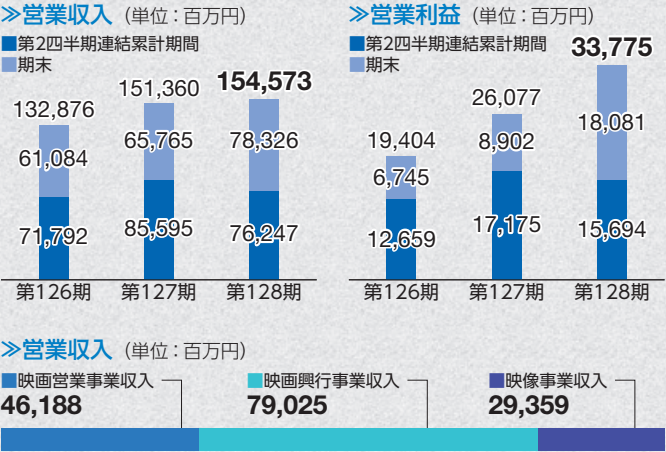
- 映画ドラえもん 新・のび太の日本誕生 - エヴェレスト 神々の山嶺 - ちはやふる-上の句- - 暗殺教室〜卒業編〜 - 映画クレヨンしんちゃん 爆睡!ユメミーワールド大突撃 - 名探偵コナン 純黒の悪夢 - アイアムアヒーロー - ちはやふる-下の句- 64-ロクヨン-前編 - 世界から猫が消えたなら - 高台家の人々	64-ロクヨン-後編 - TOO YOUNG TO DIE! 若くして死ぬ - ポケモン・ザ・ムービーXY&Z ボルケニオンと機巧のマジアナ - シン・ゴジラ - ルドルフとイッパイアッテナ - 青空エール - 君の名は。 - 後妻業の女 - 四月は君の嘘 - 怒り - レッドタートル ある島の物語 - SCOOP!	- グッドモーニングショー - 何者 - ボクの妻と結婚してください。 - 海賊とよばれた男 - 映画 妖怪ウォッチ 空飛ぶクジラとダブル世界の大冒険だニャン! - ぼくは明日、昨日のきみとデートする - 土竜の唄 香港狂騒曲 - 本能寺ホテル - 恋妻家宮本 - サバイバルファミリー
---	---	---

▶当期中の劇場異動

年月日	劇場名	スクリーン数	場所	経営主体	異動内容
2016年4月25日	TOHOシネマズ 柏	9	千葉県柏市	TOHOシネマズ(株)	オープン
2016年7月 1 日	TOHOシネマズ 仙台	9	宮城県仙台市	TOHOシネマズ(株)	オープン
2017年2月23日	シネマ メディアージュ	▲13	東京都港区	TOHOシネマズ(株)	閉館

当期の取り組みと業績

- 映画営業事業では、『名探偵コナン 純黒の悪夢』が興行収入60億円を超えシリーズ最高記録を更新し、『映画ドラえもん 新・のび太の日本誕生』も新シリーズでの記録となり、アニメ作品が業績を牽引しました。
- 約12年ぶりに当社が製作した『シン・ゴジラ』が幅広い層の映画ファンからの支持を得て、興行収入82億円を超え、邦画実写作品No.1ヒットを記録しました。
- 社会現象ともなった『君の名は。』は入場人員1,900万人、興行収入249億円を突破して2016年のNo.1ヒットとなり、映画事業全体の業績を大きく牽引いたしました。なお、日本映画歴代興行収入ランキングでは『千と千尋の神隠し』に次ぐ2位となっております。
- 映画興行事業では、当社グループ配給作品のほか『ズートピア』『ファインディング・ドリー』（ウォルト・ディズニー）、『ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅』（ワーナー・ブラザーズ）等が期待通りのヒットを記録しました。
- 映像事業では、アニメ製作事業を推し進め、TVアニメ『僕のヒーローアカデミア』や映画『君の名は。』『名探偵コナン 純黒の悪夢』等に出資し、業績に貢献いたしました。また出版・商品事業は『シン・ゴジラ』『君の名は。』『ファインディング・ドリー』等のパンフレットやキャラクターグッズが堅調に推移いたしました。
- 東宝東和(株)等では、『ペット』がファミリー層に強く支持され興行収入40億円を超える大ヒットを記録したほか、『ジェイソン・ボーン』等、16本を配給いたしました。



Movie Line-Up ムービーラインナップ



『メアリと魔女の花』
©2017「メアリと魔女の花」製作委員会



『怪盗グルーのミニオン大脱走』
©Universal Studios.



『GODZILLA -怪獣惑星-』
©2017 TOHO CO.,LTD.

2018年2月期の見通し

- 映画営業事業では、共同製作作品を含め上記のMovie Line-Upに紹介の作品を提供し、東宝東和(株)等において『怪盗グルーのミニオン大脱走』『トランスフォーマー／最後の騎士王』などの配給を予定しており、映画営業事業収入は448億円（前年度比3.0%減）の見込みです。
- 映画興行事業では、TOHOシネマズ(株)を中心に当社配給作品に加え『パイレーツ・オブ・カリビアン／最後の海賊』『スパイダーマン：ホームカミング』等の大作・話題作を予定しており、映画興行事業収入は747億円（前年度比5.5%減）の見込みです。
- 映像事業では、パッケージ事業において『シン・ゴジラ』『君の名は。』等のバラエティに富んだ作品のソフト販売を行う予定です。ODS事業では昨年の『シン・ゴジラ』で活性化された「ゴジラブーム」をそのままに、アニメーション映画『GODZILLA -怪獣惑星-』の製作・配給を予定しており、商品化も含めて盛り上げてまいります。アニメ製作事業では、TVアニメ『僕のヒーローアカデミア』『刀剣乱舞-花丸-』の新シリーズを製作し、DVDやBlu-rayの販売拡大にも継続して努めてまいります。なお(株)東宝映像美術、東宝舞台(株)等、連結子会社も含めた映像事業収入は344億円（前年度比17.2%増）の見込みです。
- 以上から、映画事業収入は1,539億円（前年度比0.4%減）の見込みです。

来期提供予定映画作品（映画営業事業）※映像事業部配給作品を除く

- 映画ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険 - チア☆ダン 女子高生がチアダンスで全米制覇しちゃったホントの話 3月のライオン【前編】 - ひるなかの流星 - 映画クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シリリ - 名探偵コナン から紅の恋歌 3月のライオン【後編】 - 帝一の國 - 追憶 - ちょっと今から仕事やめてくる	- 昼顔 - 忍びの国 - メアリと魔女の花 - 劇場版ポケットモンスター キミにきめた! - 君の隣にたべたい - ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない 第一章 - 打ち上げ花火、下から見るか？ 横から見るか？ - 関ヶ原 - 三度目の殺人	- 奥田民生になりたいボーイと出会う男すべて狂わせるガール - 亜人 - ナラタージュ - ミックス。 - ラストレシピ 〜麒麟の舌の記憶〜 - 火花 - DESTINY 鎌倉ものがたり - 映画 妖怪ウォッチ 第4弾（仮） - 嘘を愛する女 - 空海-KU-KAI-
--	---	--

▶来期中の劇場異動予定

年月日	劇場名	スクリーン数	場所	経営主体	異動内容
2017年3月31日	TOHOシネマズ 天神・本館	▲6	福岡県福岡市	TOHOシネマズ(株)	一部閉館
2017年 秋	TOHOシネマズ 上野（仮称）	未定	東京都台東区	TOHOシネマズ(株)	オープン

New Release ニューリリース

『シン・ゴジラ』
Blu-ray特別版の映像特典は合計332分! スペシャル特典ディスクには、庵野秀明 総監督が手がけた映像も多数収録! プリヴィズやアウトテイクなど貴重な映像満載! ©2016 TOHO CO.,LTD.

『君の名は。』
邦画興行収入ランキング歴代2位、アジア6冠達成。新海誠監督最新作「君の名は。」のBlu-ray&DVDがいよいよ2017年7月26日（水）発売! ©2016「君の名は。」製作委員会

『僕のヒーローアカデミア』
週刊少年ジャンプ連載中の人気コミックが原作のTVアニメ新シリーズ。日本テレビ系毎週土曜夕方5:30放送中。Blu-ray&DVDが2017年7月19日（水）より順次発売。©堀越耕平／集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会

『刀剣乱舞-花丸-』
PCブラウザ・スマホアプリゲーム『刀剣乱舞-ONLINE-』のテレビアニメ2期が2018年1月より放送開始! 第1期Blu-ray&DVD 全6巻 好評発売中! ©2016 アニメ「刀剣乱舞-花丸-」製作委員会

Theatrical Business 演劇事業



『ミス・サイゴン』



『エリザベート』



『ジャージー・ボーイズ』

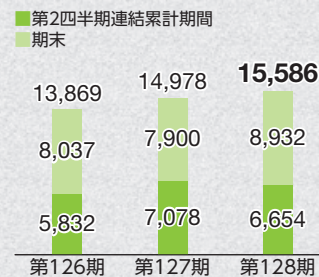
当期の取り組みと業績

- ・帝国劇場では、3月『Endless SHOCK』が完売、続いて4～5月新作『1789 -バ스티ューの恋人たち-』が好評を博し2018年春の再演も決定。5～6月『天使にラブ・ソングを～シスター・アクト～』が大入り。6～7月『エリザベート』も変わらず圧倒的な人気、8月初舞台化『王家の紋章』も満員御礼の大盛況となつて、本年4月の再演につながりました。9月『DREAM BOYS』も完売、10～11月『ミス・サイゴン』は好成績を収め、続く、12～1月『ジャニーズ・オールスターズ・アイランド』も完売、満員御礼の興行となりました。
- ・シアタークリエでは、3月『ピアフ』、4月『エドウィン・ドルードの謎』と盛況が続き、4～5月『ジャニーズ銀座 2016』も完売、6～7月は『ジャージー・ボーイズ』が高評価を得て、第24回読売演劇大賞3部門受賞につながりました。その後も8月『頭痛肩こり樋口一葉』、9月『緑（えん）～むかしなじみ～』、12月『ナイスガイ in ニューヨーク』等、バラエティに富んだ作品を上演し、業績に貢献しました。
- ・社外公演では『エリザベート』『ジャニーズ・フューチャー・ワールド from 帝劇 to 博多/大阪』『天使にラブ・ソングを～シスター・アクト～』『祇園の姉妹』等の東宝製作公演を全国各地で展開しました。

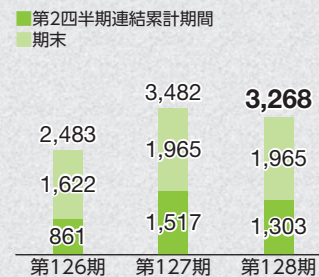
2018年2月期の見通し

- ・演劇事業では右記のStage Line-Upに紹介の数々の話題作をはじめ、社外公演にて東宝演劇を積極的に全国展開してまいります。
- ・以上から、演劇事業収入は134億円（前年度比14.0%減）の見込みです。

≫営業収入（単位：百万円）



≫営業利益（単位：百万円）



Stage Line-Up ステージラインナップ

2017年5～7月
帝国劇場公演
『レ・ミゼラブル』

1987年の日本初演以来、熱狂的な支持を得ながら、3,000回を超える上演回数を積み上げてきた不朽の名作『レ・ミゼラブル』。初演から30周年となる記念すべき本年、日本全国に再び“劇場で体験する、あの感動と興奮”をお届けいたします。

2017年7～8月
帝国劇場公演
『ビューティフル』

絶大な人気を誇るアメリカのシンガーソングライター、キャロル・キングの波乱万丈の半生を数々の名曲とともに描き、現在もブロードウェイほかでロングランを続ける大ヒットミュージカルが、満を持して豪華キャスト競演により日本初上演決定！

2017年7～8月
シアタークリエ公演
『RENT』

過去もない未来もない。今日という日、ただ精一杯愛し、生きるだけ——世間から見放され、社会の不条理に傷つき、涙し、それでも力強く大人の第一歩を踏み出し生き続けていく若者たちの生き様を描いたミュージカルの金字塔。

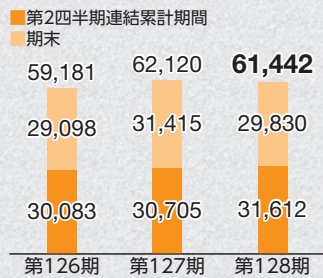
2017年10～11月 帝国劇場公演 『レディ・ベス』

2017年夏 シアタークリエ公演 『ヴォイサリオンII』

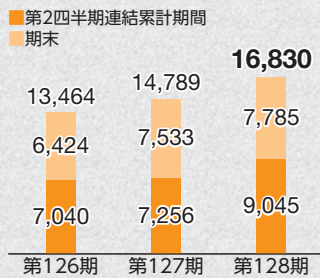
2017年5月 日生劇場公演 『グレート・ギャツビー』

Real estate Business 不動産事業

≫営業収入（単位：百万円）



≫営業利益（単位：百万円）



TM & © TOHO CO., LTD.

当期の取り組みと業績

- ・「新宿東宝ビル」はメインテナントの「TOHOシネマズ 新宿」等が順調に稼働いたしました。
- ・不動産賃貸事業では、当社ならびに東宝不動産(株)等の連結子会社においてビル諸設備等の改修・改善、賃料交渉を進めるなど積極的な営業活動を推進し、空室率0.1%台で推移いたしました。
- ・東宝スタジオでは『3月のライオン』『ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない 第一章』等の当社配給作品を中心に、テレビドラマやCM撮影を含めステージレンタルが堅調に稼働いたしました。
- ・道路事業では建設技能者の不足や資材価格の高騰など厳しい情勢の中、スバル興業(株)とその連結子会社が新規工事や既存工事の受注に努め、原価管理の徹底によるコスト削減や業務の効率化を推し進め、増益となりました。

2018年2月期の見通し

- ・不動産賃貸事業では、本年3月1日に子会社であった東宝不動産(株)を吸収合併し、不動産事業の再編を行いました。東宝不動産(株)が所有していた物件・土地を加え、それぞれ独自に展開してきた不動産事業の戦略を一本化し、効率的な事業運営体制を確立することを目指し、事業基盤強化に努めてまいります。
- ・道路事業ではスバル興業(株)とその連結子会社において、工事の効率化に努め、受注拡大を図ってまいります。
- ・不動産保守・管理事業では(株)東宝サービスセンターと東宝ビル管理(株)において厳しい低価格競争の中、コスト削減とともに新規受注拡大に取り組んでまいります。
- ・以上から、不動産事業収入は592億円（前年度比3.6%減）の見込みです。

Other Business その他事業

当期の取り組みと業績&2018年2月期の見通し

- ・娯楽事業及び飲食・物販事業はTOHOリテール(株)を新規に連結子会社を含めた結果、営業収入は19億4千6百万円(前年度比100.0%増)となりました。
- ・来期は東宝共栄企業(株)、(株)東宝エンタープライズ、TOHOリテール(株)において積極的な営業施策を展開してまいります。
- ・その他事業収入は27億円（前年度比38.7%増）の見込みです。

Topics トピックス

ファンを大切な顧客に!「ゴジラ・ストア」の取り組み

2016年の興行収入において、実写邦画第1位となった『シン・ゴジラ』。興行の熱が冷めない11月に、『シン・ゴジラ』をはじめとしたゴジラの商品を集めたインターネットの通信販売サイト「ゴジラ・ストア」を立ち上げました。

インターネット限定商品の取り扱いをはじめ続々と新商品が登場し、ゴジラファンから注目を浴び続けているこのサイト。「ゴジラのものなら何でも揃う」通販サイトを目指しており、メールで配信している情報の購読率も高く、ゴジラに関する情報の拠点として支持を得てきています。

2017年11月からはアニメーション映画『GODZILLA -怪獣惑星-』、2019年にはレジェンダリー・ピクチャーズ社によるハリウッド版『GODZILLA ゴジラ』続編の公開も予定され、今後も『ゴジラ』関連でのビジネスの波は押し寄せます。

始まったばかりの通販サイトですが、さらに裾野を広げるべくユニークな商品を展開しながら、ファンの欲しい情報をいち早く発信、共有できるブランドサイトとしての役割を担います。是非一度、「ゴジラ・ストア」(<http://godzilla.store>)で検索を!



「シン・ゴジラ」Blu-ray&DVDの初回限定特典として封入される優先購入券を使うと購入できるS.H.MonsterArts®「ゴジラ・ストア」限定カラーVer.

TM & © TOHO CO., LTD.

Information

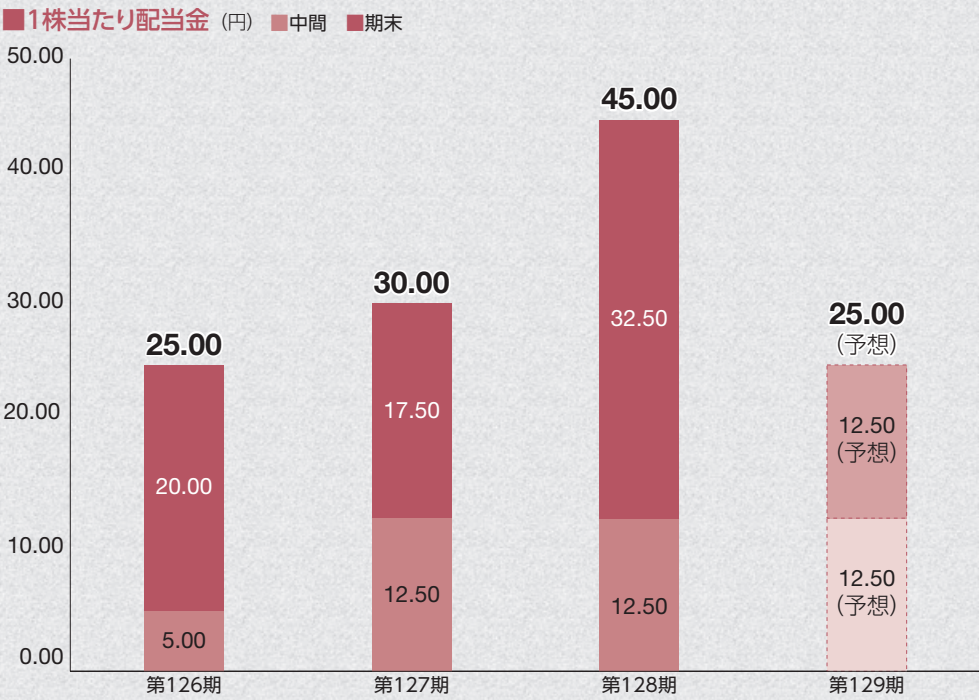
株主様向け情報

配当金について

当社では、財務体質の強化と将来の資金需要に備えた内部留保を勘案しつつ、株主の皆様に対する利益還元の充実を図るため、年間配当金25円を基本的な水準に置きながら、業績が予想や目標を上回って推移した場合には、業績連動分として追加の配当を積極的に検討していく方針としております。

上記の基本方針を踏まえ、当期（128期）の年間配当金は、主力の映画事業が『シン・ゴジラ』『君の名は。』の大ヒットに加え、演劇事業、不動産事業も堅調に推移したため、前期より15円増配となる1株当たり45円とさせていただきました。

なお、次期（129期）の配当金につきましては、中間12.5円、期末12.5円の年間25円を予定しております。



株主優待について

株主カード及び株主映画ご招待券交付基準

ご所有株数	株主カード貸与枚数		株主映画ご招待券発行シート数（半年につき）
	ご本人カード	ファミリーカード	
1,000～1,999株	1枚	0枚	1シート
2,000～2,999株			2シート
3,000～4,999株			3シート
5,000～9,999株		1枚	6シート
10,000～19,999株		2枚	10シート
20,000～29,999株		3枚	15シート
30,000～49,999株			20シート
50,000～99,999株			25シート
100,000株以上			30シート

- 株主映画ご招待は、株主カードと株主映画ご招待券を映画館チケット売場等でご提示いただき、双方に記載された優待番号が一致したとき、ご利用いただけます。
- 株主カードの発行は、原則として初回のみ、5月下旬または11月中旬となります。
- 1シートは、指定2ヶ月間通用券×6枚となります。
2月末日現在の株主に5月下旬に発行：6・7月、8・9月、10・11月通用各2枚。
8月末日現在の株主に11月中旬に発行：12・1月、2・3月、4・5月通用各2枚。

株主映画ご優待券交付基準（800円で映画をご覧ください）

100～499株	半年 2枚	500～999株	半年 8枚
----------	-------	----------	-------

2月末日現在の株主に6月から11月まで半年間通用の券を5月下旬に発行。
8月末日現在の株主に12月から翌年5月まで半年間通用の券を11月中旬に発行。

株主優待制度についての詳細は、当社ホームページ「会社情報」「株主優待」をご覧ください。

Corporate Data

会社情報

》会社概要（平成29年2月28日現在）

会社名	東宝株式会社
設立	昭和7年8月12日
資本金	10,355,847,788円
従業員数	353名ただし、嘱託14名、出向受入者54名を含み、出向者127名を含みません。
本社	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号

》役員（平成29年5月25日現在）

取締役（監査等委員である取締役を除く）

代表取締役社長	島谷 能成	取締役	松岡 宏泰
代表取締役副社長	千田 諭	取締役	池田 隆之
専務取締役	太古 伸幸	取締役	枇榔 浩史
常務取締役	浦井 敏之	監査等委員である取締役	
常務取締役	市川 南		
取締役	石塚 泰	取締役	沖本 友保
取締役	山下 誠	取締役	島田 達也
取締役	瀬田 一彦	社外取締役	角 和夫
取締役	池田 篤郎	社外取締役	小林 節
取締役	大田 圭二	社外取締役	安藤 知史

》株式の状況（平成29年2月28日現在）

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	188,990,633株
	（自己株式 7,800,109株を含む）
株主数	26,056名
	（前期末比1,545名増）

大株主【上位10名】

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
阪急阪神ホールディングス株式会社	22,807	12.58
阪急不動産株式会社	15,150	8.36
エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社	13,664	7.54
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	5,788	3.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	5,516	3.04
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	4,940	2.72
株式会社TBSテレビ	4,521	2.49
株式会社竹中工務店	2,885	1.59
株式会社丸井グループ	2,578	1.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(管理信託口・79203)	2,000	1.10

（注）持株比率は、自己株式7,800,109株を控除して計算しております。

株主メモ	事業年度	3月1日～翌年2月末日	同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料） ※特別口座に関する変更届等用紙のご請求は 電話 0120-244-479（通話料無料） インターネットホームページ：http://www.tr.mufg.jp/daikou/ 公告掲載URL http://www.toho.co.jp/toho_ir/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。
	定時株主総会	5月中	
	配当金受領株主確定日	期末配当金・・・2月末日 中間配当金・・・8月31日	
	基準日	定時株主総会 2月末日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定める。	
	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
	特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	